

第1回臨時会の議案の審議結果

第1回臨時会には新規6件の議案が提出され、承認3件、不承認2件、可決1件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	結果	
第68号	専決処分の承認について	平成22年度における子ども手当の支給に関する法律の施行に伴い、文言を整理するため。	承認	全員賛成
第69号	専決処分の承認について	地方税法の一部改正に伴い、規定の整備を行うため。	不承認	賛成者なし
第70号	専決処分の承認について	地方税法の一部改正に伴い、課税の特例等について整備を行うため。	〃	〃
第71号	専決処分の承認について	後期高齢者医療特別会計において療養給付費負担金等に不足が生じ、繰り出しをする必要があるため。	承認	全員賛成
第72号	専決処分の承認について	療養給付費負担金等にかかる歳出予算の残額に不足が生じたことに伴い必要があるため。	〃	〃
第73号	平成22年度国分寺市一般会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の歳入歳出に1億3,000万円を追加し、歳入歳出暫定予算の歳入を42億8,881万6千円、歳出を72億4,549万7千円とする。	可決	〃

第2回定例会の議案の審議結果

第2回定例会には新規21件の議案が提出され、継続11件と合わせ審議した結果、可決18件、同意1件、継続11件、撤回2件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	結果	
(平成21年)第113号	国分寺市子どもの権利と未来を守ろう条例について	「児童の権利に関する条約」の理念のもと、子どもの権利を守るとともに未来を担う子どもがいいきと元気に過ごせるまちの実現を目指し、子育て支援を推進するため制定する。	継続	
第53号	国分寺市まちづくり条例の一部を改正する条例について	施行後一定期間が経過後、その状況変化に対応し、まちづくりの基本理念に則した施策の推進を図るため改正する。	〃	
第56号	平成22年度国分寺市一般会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ411億1,300万円と定める。	撤回・74号で再提案	
第2号	平成22年度国分寺市土地取得特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ4億6,942万8千円と定める。	継続	
第57号	平成22年度国分寺市国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ137億6,926万7千円と定める。	撤回・75号で再提案	
第4号	平成22年度国分寺市地域バス運行事業特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ3,438万5千円と定める。	継続	
第5号	平成22年度国分寺市国民健康保険特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ95億6,026万円と定める。	〃	
第6号	平成22年度国分寺市老人保健(医療)特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ1,225万2千円と定める。	〃	
第7号	平成22年度国分寺市介護保険(保険事業勘定)特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ55億9,137万4千円と定める。	〃	
第8号	平成22年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ19億7,218万7千円と定める。	〃	
第9号	平成22年度国分寺市下水道事業特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ41億9,401万6千円と定める。	〃	
第74号	平成22年度国分寺市一般会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ384億5,590万5千円と定める。	〃	
第75号	平成22年度国分寺市国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計予算	歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ11億5,120万4千円と定める。	〃	
第76号	教育委員会委員の選任について	国分寺市教育委員会委員の任期満了に伴い、後任に高橋道子氏を選任する。	同意	全員賛成
第77号	国分寺市職員定数条例の一部を改正する条例について	職員の定数を改定する。	可決	〃
第78号	国分寺市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、職員の育児休業及び部分休業の取得要件を変更する。	〃	〃
第79号	国分寺市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について	雇用保険法の一部改正に伴い、関係規定を整備する。	〃	〃
第80号	国分寺市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例について	個人市民税に係る給与所得者の扶養親族申告書、市たばこ税の税率等の規定を整備する。	〃	〃
第81号	国分寺市廃棄物の処理及び減量並びに再利用に関する条例の一部を改正する条例について	事業系廃棄物処理手数料を改定する。	〃	〃
第82号	国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について	国分寺市立西町神坂公園を廃止する。	〃	〃
第83号	国分寺市立教育センター条例の一部を改正する条例について	国分寺市立教育センターに会議室を設置し、市民の利用に供する。	〃	〃
第84号	市道路線の一部廃止について	当該市道路線は、公共の用に供しておらず、廃止する。	〃	〃
第85号	財産の譲渡について	民地内に設置した雨水浸透ますを使用者に譲渡することにより、適正な維持管理を図る。	〃	〃
第87号	平成22年度国分寺市一般会計暫定補正予算(第2号)	歳入歳出暫定予算の歳入を150億960万9千円、歳出を203億2,660万6千円とする。	〃	賛成多数
第88号	平成22年度国分寺市土地取得特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の総額を、歳入歳出それぞれ2億9,375万8千円と定める。	〃	全員賛成
第89号	平成22年度国分寺市国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の総額を、歳入歳出それぞれ5億4,593万円と定める。	〃	賛成多数
第86号	平成22年度国分寺市地域バス運行事業特別会計暫定補正予算	歳入歳出暫定予算の歳入を1,603万3千円、歳出を2万円と定める。	〃	全員賛成
第90号	平成22年度国分寺市国民健康保険特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の歳入を41億8,207万5千円、歳出を47億8,686万6千円と定める。	〃	〃
第91号	平成22年度国分寺市老人保健(医療)特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の総額を、歳入歳出それぞれ301万5千円と定める。	〃	〃
第92号	平成22年度国分寺市介護保険(保険事業勘定)特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の総額を、歳入歳出それぞれ28億4,704万3千円と定める。	〃	〃
第93号	平成22年度国分寺市後期高齢者医療特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の歳入を7億3,740万5千円、歳出を6億6,919万3千円と定める。	〃	賛成多数
第94号	平成22年度国分寺市下水道事業特別会計暫定補正予算(第1号)	歳入歳出暫定予算の総額を、歳入歳出それぞれ19億6,250万1千円と定める。	〃	全員賛成

賛否の分かれた議案に対する各議員の表決状況

議案名	賛否の分かれた議案に対する各議員の表決状況																								
	会派名		自民党	サイド	ネット	公明党	民主党	共産党	無	議員名															
議案第87号 平成22年度国分寺市一般会計暫定補正予算(第2号)	伊藤太郎	新海一	須崎宏	田中政義	井沢邦夫	皆川りうこ	森喜行	釜我健二	亀倉順子	多良京子	片畑智子	梁川律子	星文明	木島崇	高橋りょう子	さの久美子	松長孝	三葛敦志	及川妙子	木村幸子	中山幸子	やなぎ孝義	幸野おさむ	甲斐よしと	
議案第89号 平成22年度国分寺市国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計暫定補正予算(第1号)	〇	〇	(議長)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
議案第93号 平成22年度国分寺市後期高齢者医療特別会計暫定補正予算(第1号)	〇	〇		〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

・表決(〇=賛成 X=反対)
 ・会派名(自民党=自民党・新和会、サイド=市民サイド、ネット=生活者ネット・市民クラブ、公明党=公明党、民主党=民主党・無所属クラブ、共産党=日本共産党国分寺市議団、無=無会派)

関する陳情(総務委員会)

陳情事項

1 行政が市民に対して事務事業の執行を広報しているにもかかわらず、その執行遅延に対して何らの説明もなされなかったことを考えると、行政情報を公開し、今後の行政評価の基礎データとするため、かつ行政の進行状況が適宜わかるように、(仮称)行政事務執行報告書等の検討をお願いいたします。

《不採択となった陳情(付託先)》

陳情第21-10号 「学校給食実施条例の制定を求める陳情」(文教委員会)

《審議未了となった陳情(付託先)》

陳情第22-4号「国分寺駅北口再開発事業計画の早急の見直しを求める陳情」(国分寺駅周辺整備特別委員会)

《継続となった陳情(付託先)》

陳情第22-2号「犬の排泄物の路上放置対策を求める陳情」(建設環境委員会)

陳情第22-5号「国に子宮頸がん・ワクチン接種を要望する決議を求める陳情」(厚生委員会)

陳情第22-6号「家庭福祉員制度を充実する陳情」(厚生委員会)

陳情第22-7号「子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情」(厚生委員会)

陳情第22-8号「選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情」(総務委員会)

陳情第22-9号「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情」(総務委員会)

陳情第22-10号「人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情」(総務委員会)

陳情の審査結果

第1回臨時会では、継続審査中の1件が採択となりました。

第2回定例会には陳情6件が提出され、委員会に付託した後、継続審査中の5件と併せて審査し、採択2件、不採択1件、審議未了1件、継続7件となりました。

第1回臨時会 《採択となった陳情(付託先)》

陳情第22-3号 「非核三原則の法制化を求める意見書採択に関する陳情」(総務委員会)

陳情事項

1 貴議会が「非核三原則」の法制化を促す意見書を

採択され、国会及び関係行政庁に提出してください。

第2回定例会 《採択となった陳情(付託先)》

陳情第22-1号 「食料の自給力向上と食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正について国へ意見書の提出を求める陳情」(総務委員会)

陳情事項

- 1 加工食品の原料のトレーサビリティと原料原産地の表示を義務化すること。
- 2 すべての遺伝子組み換え食品・飼料の表示を義務化すること。
- 3 クローン家畜由来食品の表示を義務化すること。

陳情第21-11号 「(仮称)行政事務執行報告書の作成に